

平成 30 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ナガオカ 代表者名 代表取締役社長 梅津 泰久 (コード:6239、東証 J A S D A Q) 問合せ先 取締役管理本部長 楯本 智也 (TEL, 0725-21-5750)

## 有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ

当社は、平成30年2月9日付で開示いたしました「過年度の決算処理に係る調査委員会の設置及び今後の方針に関するお知らせ」のとおり、社内調査委員会による調査を進めておりましたが、本日、調査結果を受領いたしました。この調査結果に基づき、本日、過年度の有価証券報告書等の訂正報告書を近畿財務局へ提出するとともに、過年度の決算短信等についても訂正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 訂正理由及び経緯

当社は、平成30年2月9日付で開示いたしました「過年度の決算処理に係る調査委員会の設置及び今後の方針に関するお知らせ」のとおり、平成27年6月期の決算において誤った会計処理が行われていたとの疑義が生じており、社内調査委員会を設置し、外部の専門家の協力を得て、調査を行っておりました。本日、社内調査委員会より調査報告を受領し、平成27年6月期において工事進行基準を適用した一部の案件が、工事進行基準の適用要件を満たしていなかったこと、また、別の案件では工事進捗率の見積方法が不適切であったことから、平成27年6月期の決算において不適切な会計処理が行われ、その結果として平成27年6月期から平成30年6月期第1四半期までの決算を訂正する必要があると判明いたしました。この調査結果に基づき、本日、過年度の有価証券報告書等の訂正報告書を近畿財務局へ提出するとともに、過年度の決算短信等についても訂正いたしました。なお、訂正に至った経緯、理由及び発生原因及び再発防止策等につきましては、本日、別途開示しております「社内調査委員会の調査報告書受領及び再発防止策等につきましては、本日、別途開示しております「社内調査委員会の調査報告書受領及び再発防止策に関するお知らせ」をあわせてご覧ください。

また、本件以外にも過去において判明していたものの重要性の観点から訂正を行わなかった事項についても、あわせて訂正をしております。

## 2. 本日提出した有価証券報告書等の訂正報告書

#### 有価証券報告書

第 11 期 平成 27 年 6 月期 (自 平成 26 年 7 月 1 日 至 平成 27 年 6 月 30 日) 第 12 期 平成 28 年 6 月期 (自 平成 27 年 7 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日) 第 13 期 平成 29 年 6 月期 (自 平成 28 年 7 月 1 日 至 平成 29 年 6 月 30 日)

## 四半期報告書

第12期 第1四半期 (自 平成 27 年 7 月 1 日 至 平成27年9月30日) 第12期 第2四半期 (自 平成 27 年10月 1 日 至 平成 27 年12月 31 日) 第12期 第3四半期 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日) 第13期 第1四半期 (自 平成 28 年 7 月 1 日 至 平成28年9月30日) 第13期 第2四半期 (自 平成 28 年10月1日 至 平成 28 年12月 31 日) (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日) 第13期 第3四半期 (自 平成 29 年 7 月 1 日 第14期 第1四半期 至 平成29年9月30日)

#### 3. 本日開示した訂正決算短信等

### 決算短信

平成 27 年 6 月期 (自 平成 26 年 7 月 1 日 至 平成 27 年 6 月 30 日) 平成 28 年 6 月期 (自 平成 27 年 7 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日) 平成 29 年 6 月期 (自 平成 28 年 7 月 1 日 至 平成 29 年 6 月 30 日)

## 四半期決算短信

(自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日) 平成28年6月期第1四半期 平成28年6月期第2四半期 (自 平成 27 年 7 月 1 日 至 平成 27 年12月 31 日) 平成28年6月期第3四半期 至 平成28年3月31日) (自 平成 27 年 7 月 1 日 平成29年6月期第1四半期 (自 平成 28 年 7 月 1 日 至 平成28年9月30日) 平成29年6月期第2四半期 (自 平成 28 年 7 月 1 日 至 平成 28 年12月 31 日) 平成29年6月期第3四半期 至 平成29年3月31日) (自 平成 28 年 7 月 1 日 平成30年6月期第1四半期 (自 平成 29 年 7 月 1 日 至 平成29年9月30日)

## 4. 訂正による過年度業績への影響

今回の訂正に伴う過年度の連結業績への影響につきましては、別紙に記載のとおりです。

以上

# (別紙) 訂正による過年度の連結業績への影響額

# 【平成27年6月期】

(単位:千円)

期間	項目	訂正前	訂正後	影響額
通期	売上高	5, 858, 371	5, 618, 691	△239, 680
	営業利益	257, 983	169, 328	△88, 655
	経常利益	412, 151	322, 460	△89, 691
	当期純利益	216, 390	158, 038	△58, 352
	総資産	8, 735, 501	8, 607, 216	△128, 285
	純資産	3, 405, 224	3, 346, 731	△58, 492

## 【平成28年6月期】

(単位:千円)

期間	項目	訂正前	 訂正後	影響額
第1四半期	売上高	448, 989	452, 296	3, 307
	営業利益	△213, 077	△210, 313	2, 764
	経常利益	△296, 782	△292, 953	3, 829
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	△210, 400	△207, 039	3, 361
	総資産	7, 526, 023	7, 365, 948	△160, 075
	純資産	3, 158, 259	3, 103, 128	△55, 131
	売上高	1, 064, 871	1, 075, 303	10, 432
	営業利益	△374, 056	△375, 281	△1, 225
	経常利益	△454, 672	△455, 090	△418
第2四半期	親会社株主に帰属 する四半期純利益	△288, 013	△287, 911	102
	総資産	7, 355, 879	7, 211, 820	△144, 059
	純資産	2, 995, 540	2, 937, 415	△58, 125
	売上高	1, 750, 557	1, 760, 989	10, 432
	営業利益	△623, 153	$\triangle 625,917$	$\triangle 2,764$
	経常利益	△781, 800	△780, 405	1, 395
第3四半期	親会社株主に帰属 する四半期純利益	△808, 421	△835, 537	△27, 116
	総資産	6, 837, 577	6, 725, 123	△112, 454
	純資産	2, 366, 211	2, 280, 880	△85, 331
	売上高	3, 123, 744	3, 159, 891	36, 147
通期	営業利益	△597, 965	△600, 069	△2, 104
	経常利益	△871, 194	△865, 046	6, 148
	親会社株主に帰属 する当期純利益	△814, 443	△836, 806	△22, 363
	総資産	6, 643, 059	6, 567, 449	△75, 610
	純資産	2, 160, 430	2, 080, 331	△80, 100

# 【平成29年6月期】

(単位:千円)

期間	項目	訂正前	訂正後	影響額
第1四半期	売上高	531, 680	538, 805	7, 125
	営業利益	△85, 398	△87, 345	△1, 947
	経常利益	△98, 481	△102, 760	△4, 279
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	△67, 268	△70, 941	$\triangle 3,673$
	総資産	6, 257, 733	6, 191, 442	△66, 291
	純資産	2, 054, 385	1, 971, 062	△83, 323
	売上高	1, 213, 499	1, 237, 185	23, 686
	営業利益	△220, 133	△213, 618	6, 515
	経常利益	△165, 253	△170, 446	△5, 193
第2四半期	親会社株主に帰属 する四半期純利益	△207, 724	△212, 488	△4, 764
	総資産	6, 124, 864	6, 065, 363	△59, 501
	純資産	2, 004, 584	1, 917, 736	△86, 848
	売上高	2, 171, 998	2, 227, 883	55, 885
	営業利益	△504, 516	△422, 206	82, 310
	経常利益	△483, 792	△405, 162	78, 630
第3四半期	親会社株主に帰属 する四半期純利益	△517, 611	△438, 713	78, 898
	総資産	6, 526, 215	6, 552, 974	26, 759
	純資産	1, 685, 097	1, 683, 472	$\triangle 1,625$
通期	売上高	2, 900, 761	2, 956, 646	55, 885
	営業利益	△592, 644	△486, 676	105, 968
	経常利益	△594, 148	△491, 769	102, 379
	親会社株主に帰属 する当期純利益	△825, 550	△722, 789	102, 761
	総資産	6, 887, 779	6, 906, 073	18, 294
	純資産	2, 205, 921	2, 226, 681	20,760

# 【平成30年6月期】

(単位:千円)

期間	項目	訂正前	訂正後	影響額
第1四半期	売上高	873, 802	881, 181	7, 379
	営業利益	58, 455	55, 038	△3, 417
	経常利益	150, 554	147, 137	△3, 417
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	67, 958	64, 541	△3, 417
	総資産	6, 685, 971	6, 670, 695	△15, 276
	純資産	2, 331, 227	2, 347, 317	16, 090